



バックアップ アプライアンス Arcserve UDP 8000 シリーズのご紹介

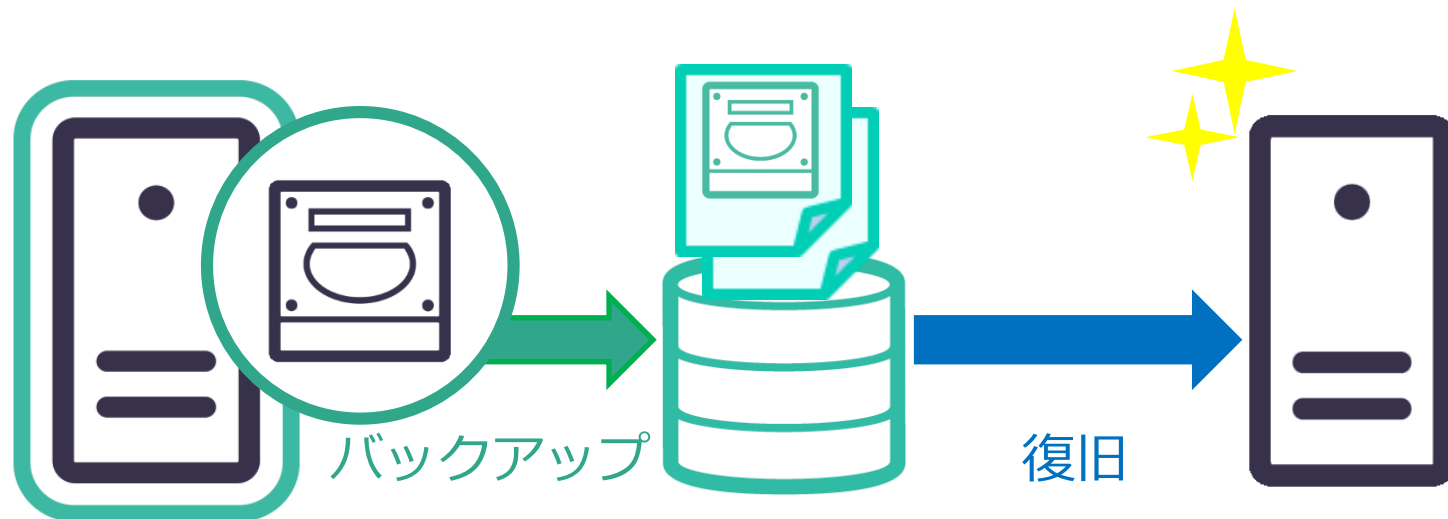
arcserve Japan 合同会社

超簡単イメージバックアップ Arcserve UDP



イメージバックアップとは

イメージバックアップとはファイル単位ではなく、ハードディスク全体を丸ごとバックアップし、ファイルに保存するデータ保護手段。OSを含め一気にリカバリできるのでシステム全体を簡単に復旧できます



Arcserve UDPが選ばれる理由①

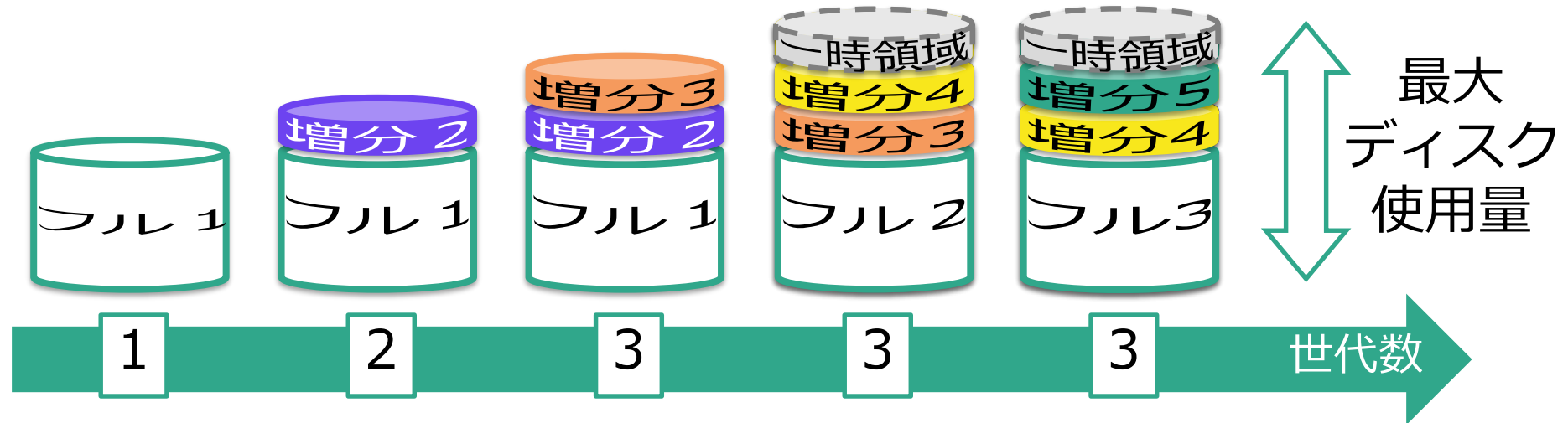
短いバックアップ時間



Arcserve UDPなら**フルバックアップは初回だけ**。以降は増分だけなので、速くて効率的！！

- バックアップの世代数が設定された数(※)を超えた際、
最も古い増分とフルを合成させてフル バックアップの世代を更新

バックアップを3世代保存する場合



※初期設定では7個を保持(最大1440個まで設定可)



<事例> 霧島酒造様のバックアップデータ量推移

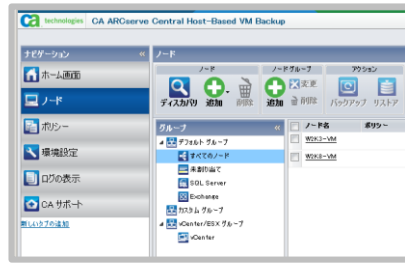


Arcserve UDPが選ばれる理由②

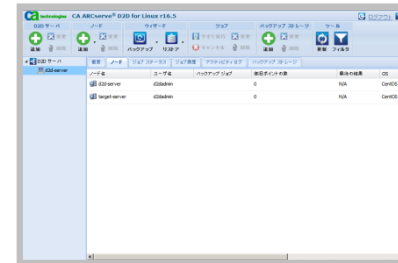
1つのコンソールですべてを管理できる

Windows/Linux、物理/仮想、バックアップ/レプリケーションをまとめて管理！
複数の製品を覚える必要はありません。

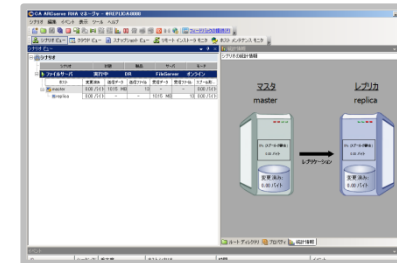
仮想マシン（エージェントレス） 物理サーバ（Windows）



物理サーバ（Linux）



Arcserve RHA



arcserve unified data protection

ダッシュボード リソース レポート ログ 環境設定 ハイアベイリリティ

ノード: すべてのノード

アクション	ノードの追加	フィルタ	ノード名	プラン	ハイパーバイザ	OS
☐	☐		VM(Cent64-3)		esx5-2	CentOS 4/5/6 (64 ビット)
☐	☐		VM(WIN2K3)		esx5-2	Microsoft Windows Server 2003 (64 ビット)
☐	☐		VM(CentOS)		replica	
☐	☐		as9lab-win12a-1			Windows Server 2012 R2 Datacenter
☐	☐		centos-guest	Linux Agent Backup Plan		CentOS release 6.4
☐	☐		replica			Windows Server 2012 R2 Datacenter
☐	☐					Windows Server 2012 R2 Standard
☐	☐					Windows Server 2012 Standard
☐	☐					Microsoft Windows Server 2008 R2 (64 ...

開始

- 保護するノードの追加
- デスティネーションの追加
- プランの作成

関連する詳細を表示するために、

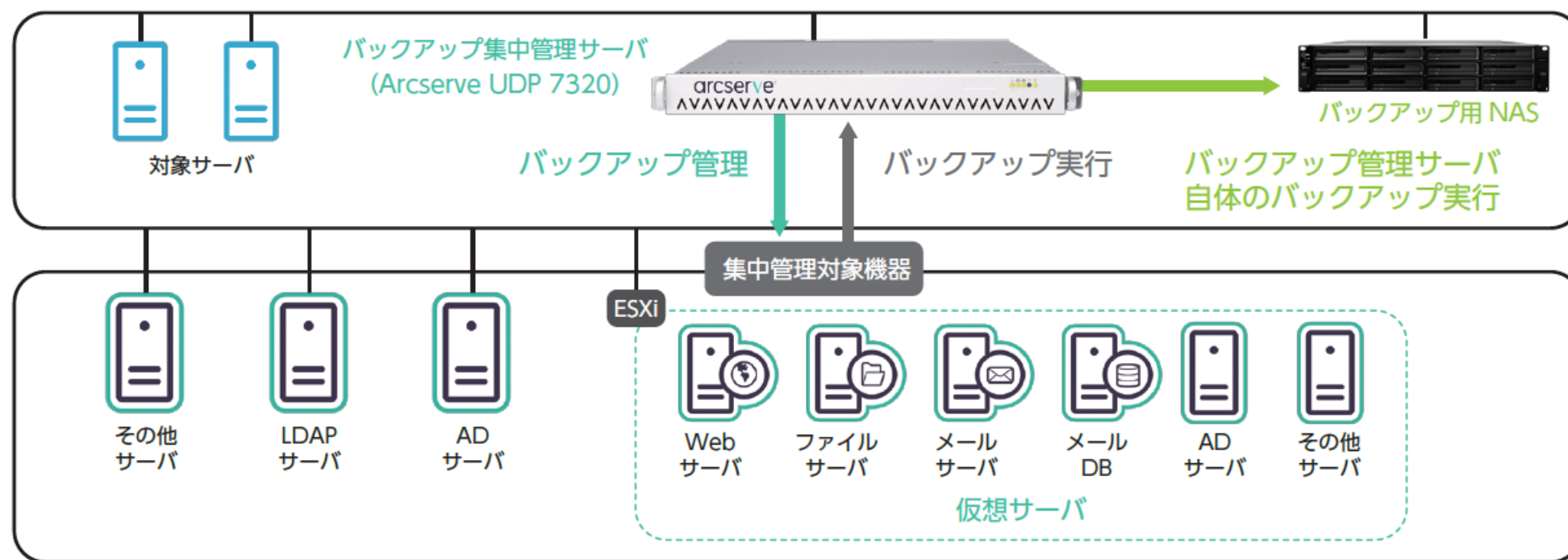


ブラウザ（IE / Chrome / Firefox / Edge）
でどこからでもアクセスできる

<事例> 甲南女子学園様のバックアップ構成



サーバごとにバラバラに行っていたバックアップを Arcserve UDP Appliance へ**一元化**！！
導入以前は**数日**かかっていたメールデータ復旧作業が**20分**程度に短縮！！





Arcserve UDP 8000 シリーズとは？

Arcserve UDP をプリインストールしたバックアップ専用アプライアンス。
ストレージ容量 **4TB~80TB** の 7 モデルを用意しています。

従来モデルの 7000 シリーズから SSD、RAIDコントローラ、CPU、メモリ
を新世代のものに更新し、ハードウェア性能を強化しています。



Arcserve UDP 8000 シリーズ ここがすごい！



1、インストール不要の簡単セットアップ

バックアップ/リカバリに必要な管理コンポーネントはすべてインストール済。ウィザードに従い基本的な設定をするだけで**すぐに使えます**。

2、バックアップ用に最適化されたハードウェア

重複排除機能用のSSDを標準搭載。**メモリ/SSDのサイジングが必要ありません**。
バックアップ先の容量を 4TB ~ 80TB の間で選ぶだけ！

3、Arcserve UDP のライセンスを使い放題

バックアップ対象の数や容量に関わらず、Arcserve UDP Advanced Edition のライセンスが使い放題。後から**サーバ台数が増えても安心**です。

Arcserve UDP 8000 シリーズ メンテナンス内容



- ・ 納品から**5年間**のメンテナンスが標準セット
- ・ サポートへのお問い合わせはソフトウェア版と同じ窓口で対応
- ・ ハードウェア故障には**オンサイト**（現地訪問）対応が可能
（現地訪問は問題特定から4時間駆けつけ目標※）
- ・ Arcserve UDP の**無償アップグレード**が可能 ※※

※ サービス拠点(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)より30km圏内での目標となります。

※ サポートの受付/作業時間は平日9時～17時30分です。ハードウェア サポートの受付/作業時間を延長する「24時間/365日 ハードウェア サポート オプション」もあります。

※※ アップグレード作業はお客様にて実施いただきます。

従来ソリューションとの価格比較



ライセンス使い放題、5年メンテナンス付、
Arcserve UDP 8200では12TBの容量で**380万円**。
ハード/ソフトを別々に調達するより簡単で割安！



VS



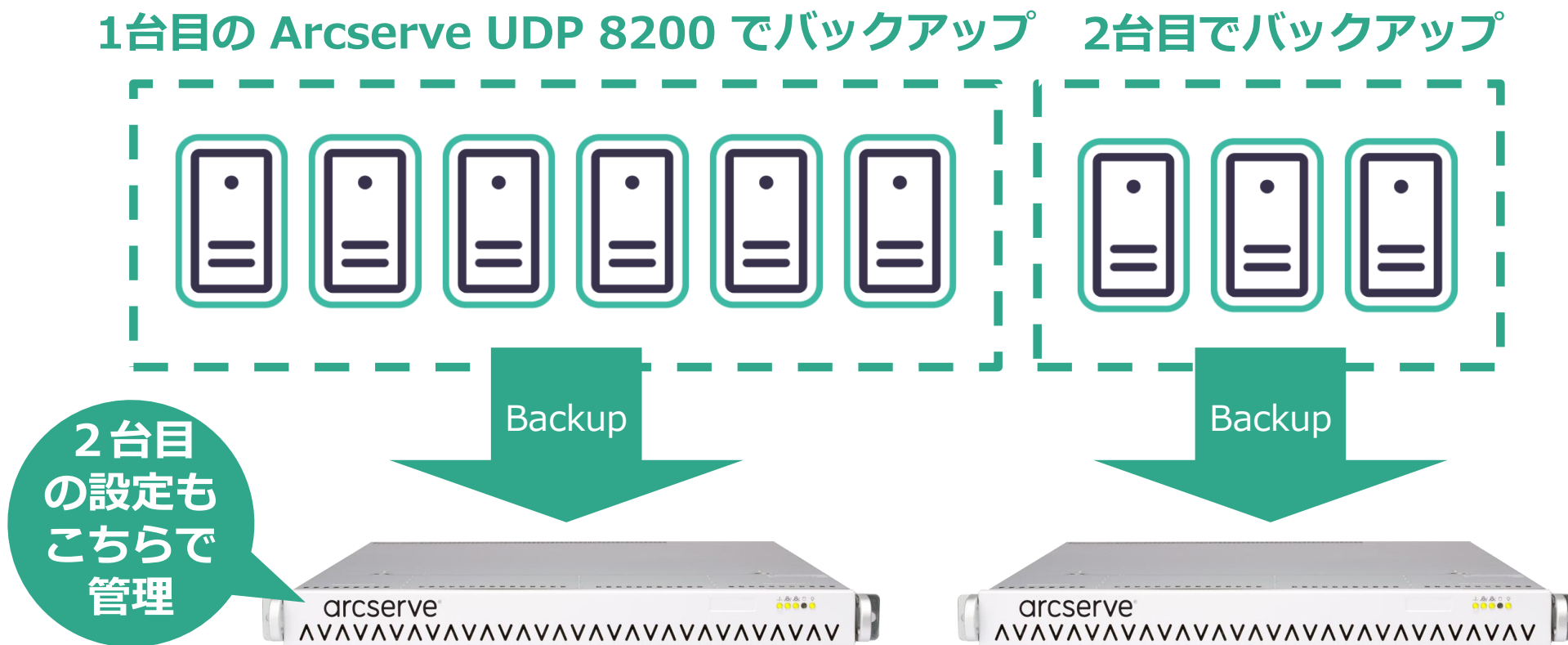
Arcserve UDP 8200 (12TB)	3,800,000円
合計:	3,800,000円

A 社 バックアップ ソフトウェア	2,000,000円
B 社 バックアップ サーバ	500,000円
C 社 バックアップ ストレージ	3,000,000円
合計:	5,500,000円

バックアップ容量がオーバーしたら？



Arcserve UDP 8000 シリーズは台数を増やしてスケールアウトが可能。
2台目以降のバックアップサーバも1つの画面で**統合管理**できます！





ストレージ/テープへの接続

イーサネット、SAS、FC などのカードを増設できます。

より**高速**なバックアップ/リストアや、**テープデバイス**への二次バックアップが可能になります。

[Arcserve UDP 8000 シリーズ背面パネル]

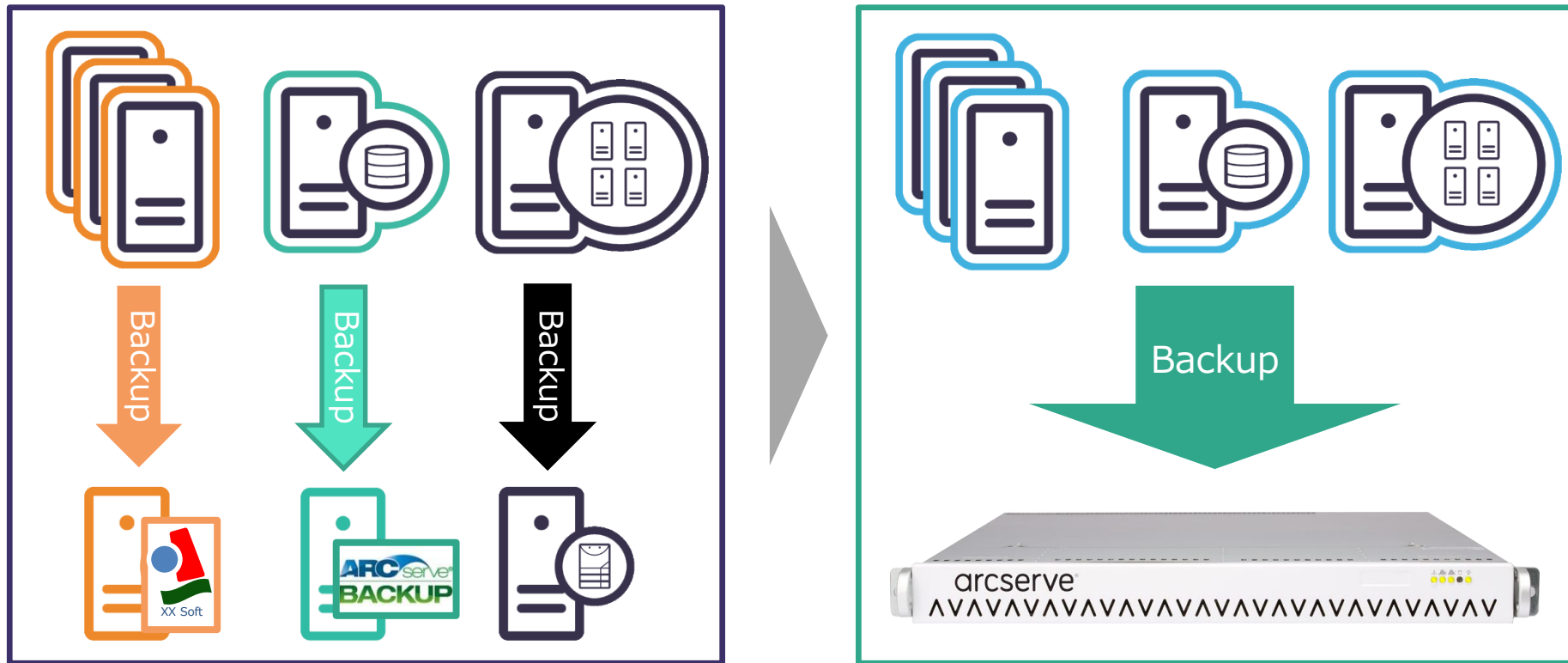


PCI-E 3.0 増設スロット

- ※ 増設カードはオプションとして購入する必要があります。
- ※ 1Uモデルは最大2つ、2Uモデルは最大6つ増設できます。



システムごとにバラバラで、時間がかかったバックアップの運用管理を
Arcserve UDP 8000 シリーズで**シンプルに統合**できます！





(利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

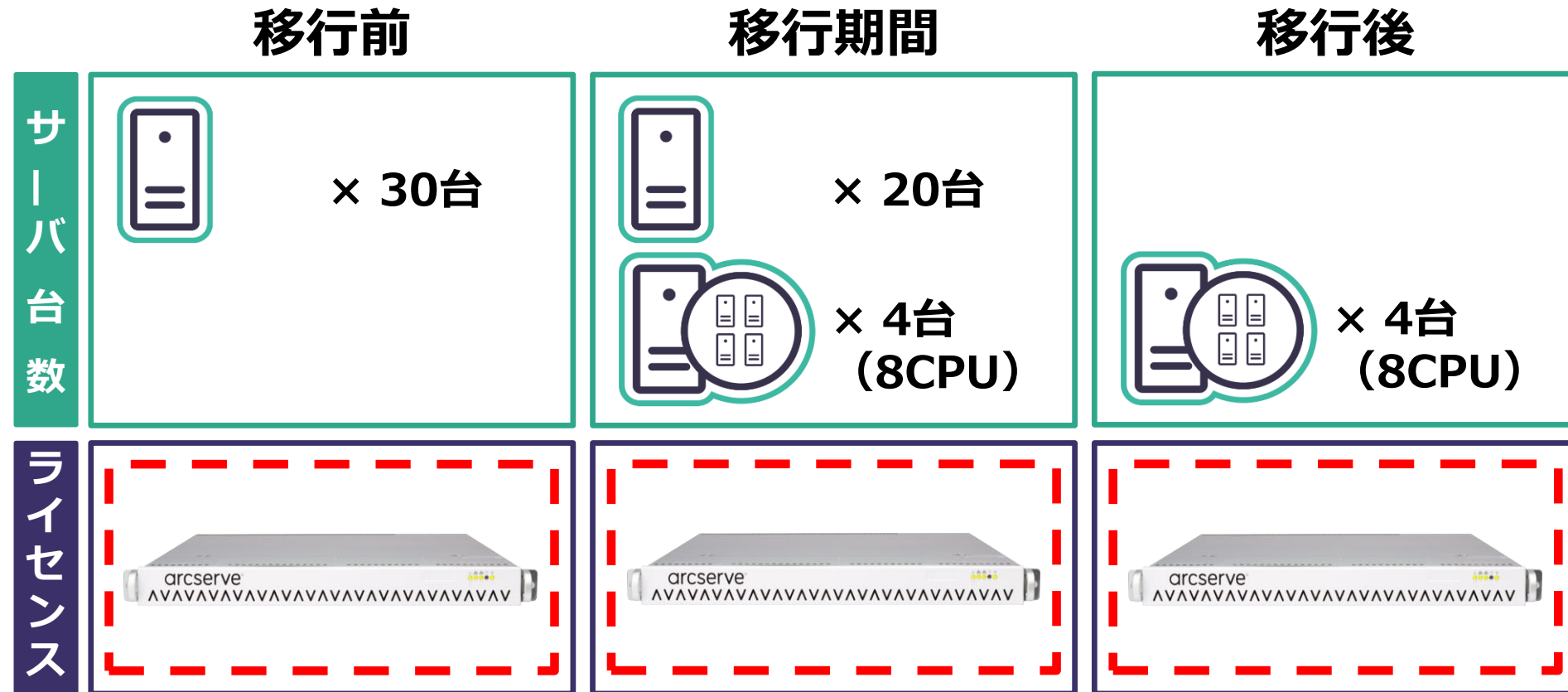
バックアップ対象に対して課金されるライセンス体系だと、
過渡期に無駄が出る可能性があります。

	移行前	移行期間	移行後
サーバ台数	 × 30台	 × 20台  × 4台 (8CPU)	 × 4台 (8CPU)
ライセンス	UDP per Server ×30	UDP per Server ×20 UDP Per Socket ×8	UDP Per Socket ×8



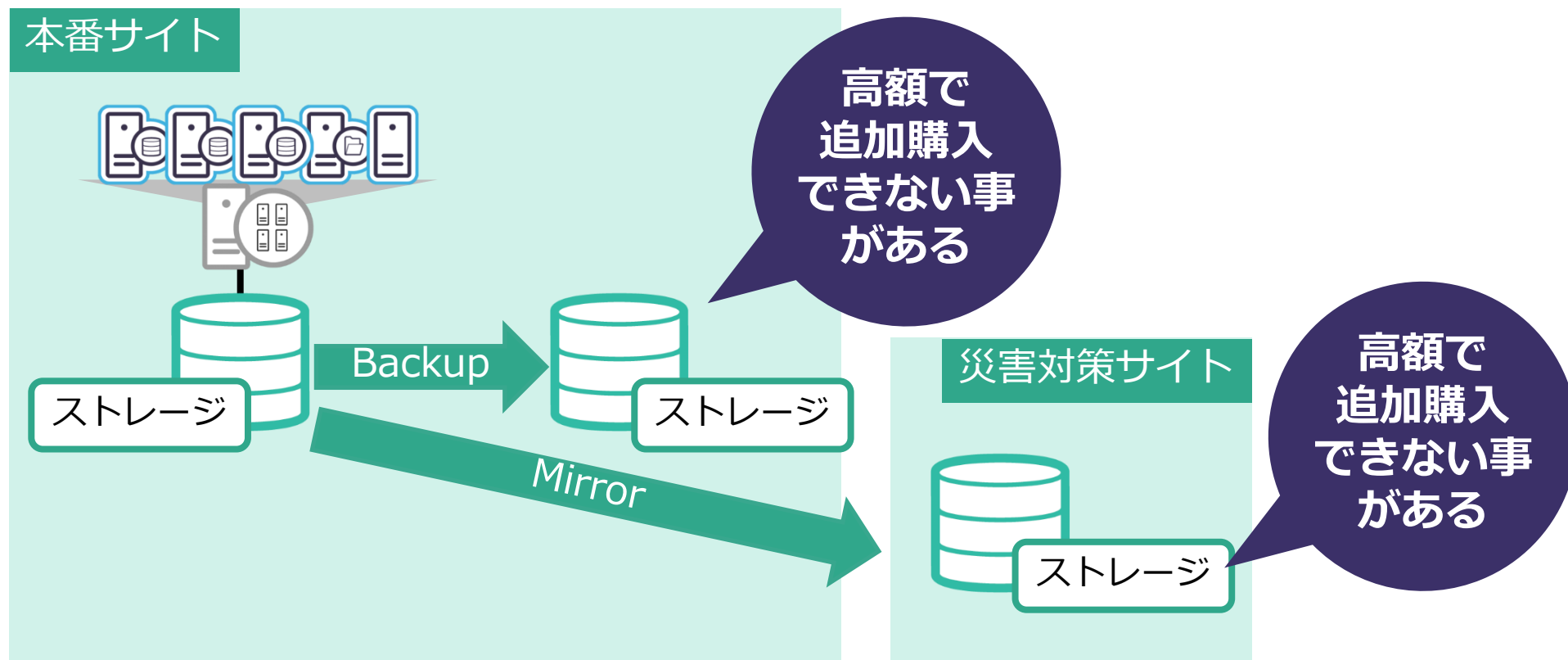
(利用例 2) 仮想化を検討中のお客様へ

ライセンスが使い放題のArcserve UDP 8000シリーズなら
移行前も移行期間も移行後も**無駄なく**そのまま使えます！



(利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

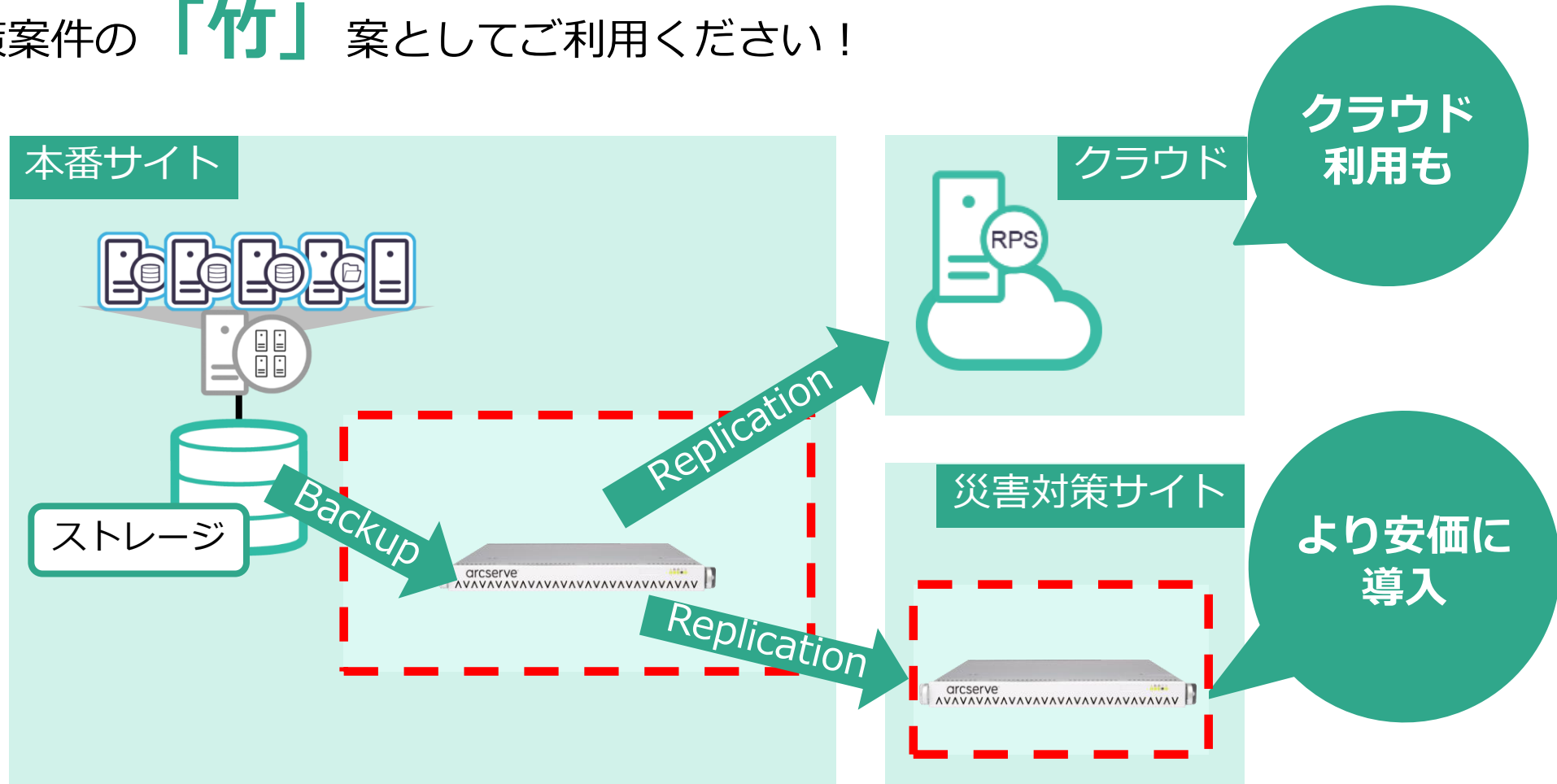
ストレージの機能でバックアップやデータの遠隔転送を行おうとすると、プライマリストレージと同等の高額なストレージが3倍の台数必要に…





(利用例 3) 仮想基盤の遠隔バックアップ

高すぎる遠隔バックアップを Arcserve UDP 8000 シリーズでより安価に。
災害対策案件の「竹」案としてご利用ください！



Arcserve UDP 8100/8200/8220 仕様



(※ 1 TB = 1,000,000,000,000 バイト)

	Arcserve UDP 8100	Arcserve UDP 8200	Arcserve UDP 8200-6	Arcserve UDP 8220	Arcserve UDP 8220-6
オペレーティングシステム	Windows Server 2019 Standard Edition				
ストレージ容量（RAID設定）	4TB(RAID1)	12TB（RAID5）	8TB（RAID6）	24TB（RAID5）	16TB（RAID6）
ハードディスクドライブ	4TB SAS x2	4TB SAS × 4		8TB SAS × 4	
ソリッドステートドライブ（重複排除用）	240GB SSD			480GB SSD	
プロセッサ	Intel Xeon E5-2620 v4, 8コア 16スレッド, 2.1 GHz				
RAM	32GB				
IPMI & ネットワークインターフェース	IPMI x 1 & 1 GbE (RJ45) x 2				
拡張スロット	PCI-E 3.0 スロット × 2 にオプションのSAS/FC/イーサネットカードを増設可能				
寸法（H x W x D）	4.3 x 43.7 x 65cm（1U - 19” ラックマウントレール付）				
重量	15.0kg				
電源ユニット	700/750W x 2（リダンダント）				
消費電力（アイドル時/高負荷時）	93W(97VA)/154W(157VA)				
電源定格	100v-240v AC 50/60Hz				

標準搭載される機能

Arcserve UDP Advanced Edition : 継続的な増分バックアップ, 共有フォルダ (CIFS) のバックアップ、仮想マシンのエージェントレスバックアップ, Windows PC の保護, Office365の保護, グローバルデデュプリケーション, システムのベアメタル復旧, ファイル/フォルダ単位のリストア, バックアップデータの遠隔転送, テープへの二次バックアップ(オプションの増設カードが必要), Active Directory / SQL Server / Exchange Server / SharePoint Server / Oracle DB のオンラインバックアップ, 仮想スタンバイ, インスタントVM, 統合管理コンソール 等

Arcserve UDP 8400/8420 仕様



(※ 1 TB = 1,000,000,000,000 バイト)

	Arcserve UDP 8400	Arcserve UDP 8420
オペレーティングシステム	Windows Server 2019 Standard Edition	
ストレージ容量 (RAID設定)	40TB (RAID6)	80TB (RAID6)
ハードディスクドライブ	4TB SAS × 12	8TB SAS × 12
ソリッドステートドライブ (重複排除用)	960GB SSD	1920GB SSD
プロセッサ	Intel Xeon E5-2620 v4, 8コア 16スレッド, 2.1 GHz x 2	
RAM	64GB	
IPMI & ネットワークインターフェース	IPMI x 1 & 1 GbE (RJ45) x 2	
拡張スロット	PCI-E 3.0 スロット × 6 にオプションのSAS/FC/イーサネットカードを増設可能	
寸法 (H x W x D)	8.9 x 44.0 x 65.3cm (1U - 19" ラックマウントレール付)	
重量	25.0kg	
電源ユニット	920W x 2 (リダンダント)	
消費電力 (起動時/アイドル時/高負荷時)	326W(328VA)/204W(207VA)/305W(308VA)	341W(348VA)/186W(189VA)/291W(294VA)
電源定格	100v-240v AC 50/60Hz	

標準搭載される機能

Arcserve UDP Advanced Edition : 継続的な増分バックアップ, 共有フォルダ (CIFS) のバックアップ、仮想マシンのエージェントレスバックアップ, Windows PC の保護, Office365の保護, グローバルデデュープリケーション, システムのベアメタル復旧, ファイル/フォルダ単位のリストア, バックアップデータの遠隔転送, テープへの二次バックアップ(オプションの増設カードが必要), Active Directory / SQL Server / Exchange Server / SharePoint Server / Oracle DB のオンラインバックアップ, 仮想スタンバイ, インスタントVM, 統合管理コンソール 等



ソフトウェア アップグレード オプション

Arcserve UDP 8000 シリーズの標準機能（Advanced Edition）を強化し、**Premium / Premium Plus Edition** の機能が使用できるオプションです。

Edition 別機能一覧	Advanced / Advanced(AHV)	Premium	Premium Plus	利用できる製品
イメージ バックアップ / 共有フォルダのバックアップ / 重複排除	●	●	●	Arcserve UDP
統合管理	●	●	●	
バックアップデータの遠隔転送	●	●	●	
仮想マシンのエージェントレスバックアップ	●	●	●	
仮想スタンバイ/インスタントVM	●	●	●	
バックアップ データのテープ保管 (D2D2T)	●	●	●	
VSSを利用したオンライン バックアップ Oracle / Microsoft SQL・Exchange・SharePoint	●	●	●	
アシュアードリカバリとSLAレポート		●	●	Arcserve Backup
役割ベースの管理		●	●	
ハードウェアスナップショット対応 (NetApp/Nimble/3PAR)		●	●	
Arcserve Backup すべての機能/全エージェント/全オプションの利用 ※1		●	●	Arcserve Replication/HA
Arcserve Replication ファイル サーバのデータ複製		●	●	
Arcserve Replication アプリケーション サーバのデータ複製			●	
Arcserve High Availability ファイル / アプリケーション サーバの自動切替			●	

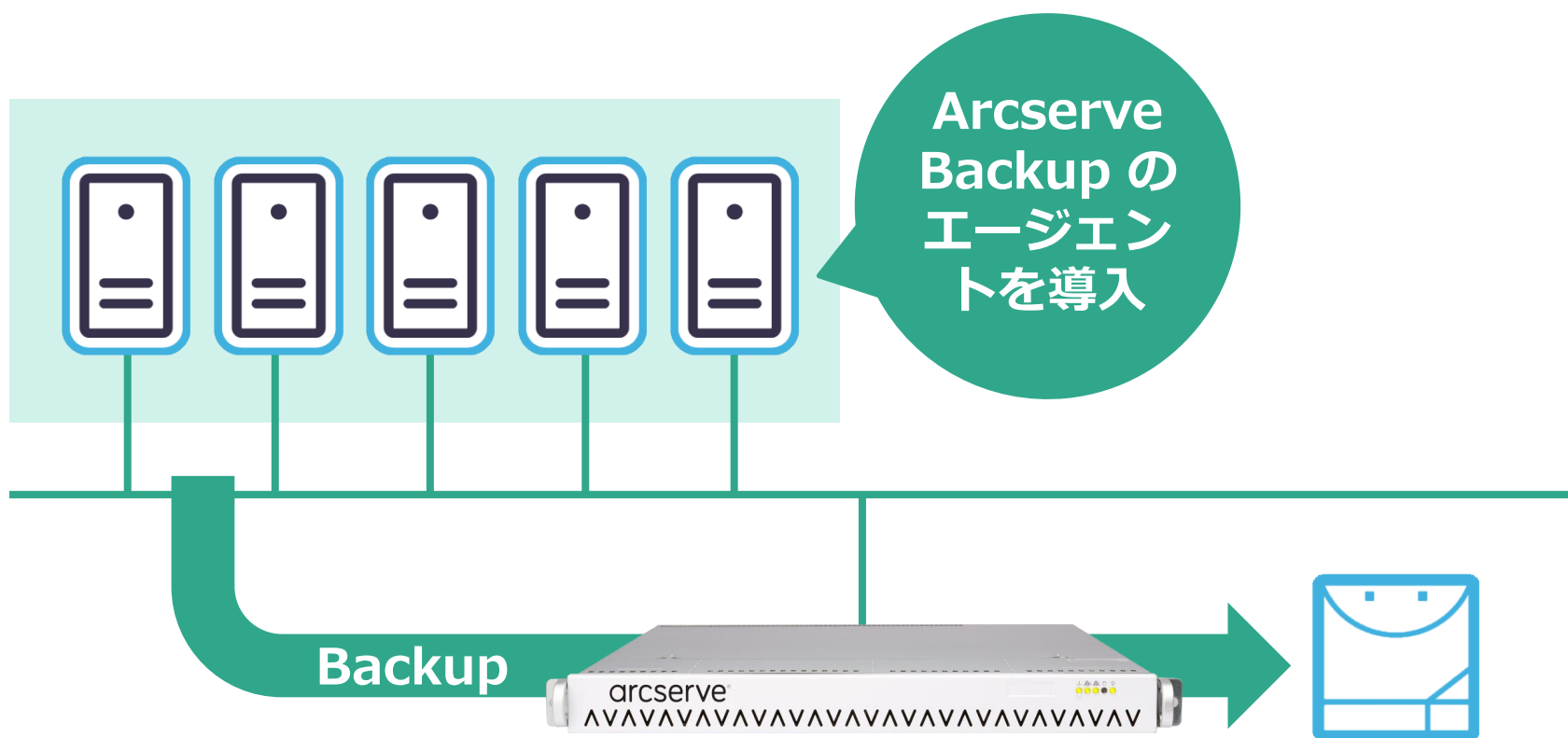
※1：「すべての機能/全エージェント/全オプション」とは、日本語の動作要件に記載されている製品（機能）が対象です。

ソフトウェア アップグレード オプションの利用例



Arcserve UDP 8000 に接続したテープ装置へ一次バックアップ。

Premium Edition にアップグレードする事で、Arcserve UDP 8000 シリーズのストレージと同容量までのバックアップ対象データを **Arcserve Backup** で守れます。



※ 上記の構成ではテープ装置に接続するための SAS/FC オプション カードも必要です。

価格表（本体）



製品名称	価格（税別）
本体製品	
Arcserve UDP 8100 Integrated Backup Appliance (RAID1、4TBモデル)	¥2,800,000
Arcserve UDP 8200 Integrated Backup Appliance (RAID5、12TBモデル)	¥3,800,000
Arcserve UDP 8200-6 Integrated Backup Appliance (RAID6、8TBモデル)	¥3,200,000
Arcserve UDP 8220 Integrated Backup Appliance (RAID5、24TBモデル)	¥6,800,000
Arcserve UDP 8220-6 Integrated Backup Appliance (RAID6、16TBモデル)	¥5,200,000
Arcserve UDP 8400 Integrated Backup Appliance (RAID6、40TBモデル)	¥12,000,000
Arcserve UDP 8420 Integrated Backup Appliance (RAID6、80TBモデル)	¥22,000,000

※ 最新の価格表は <https://arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/> でご確認ください。

※ Nutanix AHV 環境をご利用予定の方は購入時に申請していただければ無償で対応するライセンスを提供します。

価格表（オプション）



製品名称	価格（税別）
ソフトウェア アップグレード オプション	
Software Upgrade to Premium Edition	¥2,000,000
Software Upgrade to Premium Plus Edition	¥4,000,000
Software Upgrade to Premium Edition（8400,8420用）	¥5,000,000
Software Upgrade to Premium Plus Edition（8400,8420用）	¥10,000,000
オプション カード	
4 port 1GbE network card（4 x RJ45 Copper）	¥85,000
2 port 10GbE network card（2 x SFP+）	¥101,000
2 port 10GbE network card（2 x RJ45 Copper）	¥165,000
HBA for Tape Devices - LSI SAS 9300-8e（2 x SFF8644 connector）	¥142,000
8Gb Fibre Channel Host Bus Adapter（1 x 8Gb Fibre）	¥296,000
サポート オプション	
24時間365日 ハードウェア サポート オプション	¥1,600,000
Arcserve バリュースポート(1ヶ月)	¥100,000
Arcserve UDP 8100（4TBモデル）HDD/SSD 返却不要オプション	¥30,000
Arcserve UDP 8200/8200-6（12TB/8TBモデル）HDD/SSD 返却不要オプション	¥47,000
Arcserve UDP 8220/8220-6（24TB/16TBモデル）HDD/SSD 返却不要オプション	¥84,000
Arcserve UDP 8400（40TBモデル）HDD/SSD 返却不要オプション	¥116,000
Arcserve UDP 8420（80TBモデル）HDD/SSD 返却不要オプション	¥241,000

もっと詳しく知りたい方は



Arcserve.com/jp のカタログ センターに掲載されている設定手順書やお客様導入事例、「よくある質問と回答」もご覧ください。

Arcserve カタログセンター

検索



The screenshot shows the Arcserve Catalog Center website. At the top, there are tabs for 'シリーズ' (Series), 'Backup', 'UDP', 'UDP Appliance' (selected), and 'Replication/HA'. Below these are links for 'お客様導入事例' (Customer Introduction Cases), '動画' (Videos), and 'ハンドブック' (Handbook). The main content area is titled 'UDP Appliance' and includes links to 'UDP Appliance - カタログ:', 'UDP Appliance 7000 シリーズ製品カタログ', 'UDP Appliance - プレゼンテーション:', 'UDP Appliance ご紹介プレゼンテーション', 'UDP Appliance - 技術情報:', 'UDP Appliance パフォーマンス検証レポート', and 'UDP Appliance 設置と環境設定手順'. On the right side, there is a '研修コース' (Training Course) section with information about contacting local agents, a link to the '株式会社富士通ラーニングメディア' (Fujitsu Learning Media) homepage, and a '※ 社外のページに移動します。' (Moving to an external page) warning. At the bottom, there is contact information for '株式会社ネットワーク' (Network World Co., Ltd.), including a phone number (03-5210-5187), an email address (arcserve-info@networld.co.jp), and a link to the 'お問い合わせフォーム' (Contact Us Form).

製品に関する良くあるご質問と回答

arcserve®

Arcserve® UDP 8000 Appliance シリーズ

1. Arcserve UDP 8000 Appliance シリーズ（以下 Arcserve UDP 8000 シリーズ）では標準でどの機能が使えますか？
Arcserve UDP Advanced Edition の機能が使えます。Arcserve UDP Premium Edition の機能である「役割ベースの管理」や「ハードウェア スナップショット対応」、「アシュアードリカバリと SLA レポート」を使用するには、ソフトウェア・アップグレード オプション製品をご購入ください。
2. 仮想スタンバイやインスタント VM 機能を使用できますか？
はい、オプション不要で使用できます。パフォーマンスの観点で、Arcserve UDP 8000 シリーズ とは別の VMware または Hyper-V の仮想基盤に仮想マシンを作成することをお勧めします。
3. テープへバックアップできますか？
はい、二次バックアップ先としてテープデバイスへバックアップできます。本体購入時にオプションの増設カード (SAS/Fc) を併せてご購入ください。

Arcserve UDP Appliance 導入事例



国際基督教大学 様

HCIへのシステム移行
(V2V) と**エージェントレス**
バックアップに Arcserve
UDP Appliance を採用。

入間市役所 様

ライセンスフリーの
Arcserve UDP Applianceで
仮想化基盤のバックアップ費
用を大きく削減！

江別市役所 様

Nutanix AHV と **VMware**
のバックアップ一本化。**バックアップの質が向上**したことが一番の効果。

arcserve® Arcserve UDP 7300 Appliance 導入事例 |

> 大学教育を支える仮想化システム基盤 (HCI) をエージェントレスの無停止バックアップで構築
物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献



ユーザープロフィール | 業 種: 学校法人
学校名: 国際基督教大学

課題 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

経緯 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

導入 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

効果 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

assured recovery

arcserve® Arcserve UDP Appliance 導入事例 |

新仮想基盤に導入した Arcserve UDP Appliance で 目指すのは、行政サービスの向上
中長期的IT政策にも対応可能なライセンスフリーでコスト削減と事業継続性向上を後押し



ユーザープロフィール | 業 種: 自治体
会社名: 埼玉県入間市

課題 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

経緯 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

導入 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

効果 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

arcserve® Arcserve UDP Appliance 導入事例 |

Nutanix AHV の新仮想化基盤のバックアップに Arcserve UDP Appliance を採用
エージェントレス、60%減の重複データなどで運用負荷も軽減



ユーザープロフィール | 業 種: 自治体
会社名: 北海道江別市

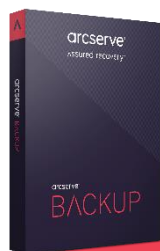
課題 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

経緯 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

導入 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

効果 2011年に導入したハイパーコンバージェントシステム (HCI) のシステム移行 (V2V) とエージェントレスのバックアップに Arcserve UDP 7300 Appliance を採用。物理サーバの仮想化集約にライセンスフリーのArcserve UDP 7300 Applianceが貢献

導入前にご参加ください：Arcserve 無償ハンズオン セミナー



Arcserve Backup

1. 入門編
2. システム復旧編



Arcserve UDP

1. 前編(Agent)
2. 後編(Server)
3. Linux Agent 編



Arcserve Replication/ High Availability

1. 前編 (Replication)
2. 後編 (HA)



お申込＆詳細はWebで！

Arcserve セミナー

検索

